岡田豊基先生略歴

Ⅰ　学歴等

昭和28年８月　広島県松永市（現・福山市）生まれ
昭和52年３月　大阪市立大学（現・大阪公立大学）法学部卒業
昭和59年３月　神戸大学大学院法学研究科後期博士課程単位取得退学
平成21年３月　博士（法学）（神戸大学）

Ⅱ　職歴等

昭和58年４月　大阪経済法科大学法学部非常勤講師（昭和59年３月まで）
昭和59年４月　鹿児島大学法文学部助教授
昭和62年４月　神戸学院大学法学部助教授
英知大学文学部非常勤講師（昭和63年３月まで）
昭和63年４月　近畿大学商経学部非常勤講師（平成元年３月まで）
平成元年４月　関西学院大学経済学部・社会学部非常勤講師（平成２年３月まで）
大阪経済法科大学法学部非常勤講師（平成３年３月まで）
平成５年４月　神戸学院大学法学部教授
平成６年４月　南山大学法学部非常勤講師（平成７年３月まで。集中講義）
平成９年４月　名古屋大学大学院法学研究科非常勤講師（平成10年３月まで。集中講義）
平成10年４月　大阪経済法科大学法学部非常勤講師（平成11年３月まで）

平成12年４月　神戸商船大学商船学部（現・神戸大学海事政策科学部）非常勤講師（平成15年３月まで）
平成12年４月　島根大学法文学部非常勤講師（平成13年３月まで。集中講義）
平成13年４月　大阪商業大学商経学部非常勤講師（平成14年３月まで）
平成15年４月　神戸学院大学法学部長・法学研究科長（平成19年３月まで）
学校法人神戸学院理事（平成19年３月まで）
平成22年７月　神戸学院大学学長（平成28年７月まで）
学校法人神戸学院理事（平成28年７月まで）
平成24年９月　学校法人神戸学院財務担当理事（平成24年11月まで）
令和５年４月　学校法人神戸学院評議員（令和６年３月まで）
令和６年３月　神戸学院大学退職
令和６年４月　神戸学院大学名誉教授

Ⅲ　学会および社会における活動等

昭和52年10月　日本海法学会（令和６年３月まで）
昭和54年10月　日本私法学会（令和６年３月まで）
日本保険学会（令和６年３月まで）
平成11年４月　日本保険学会評議員（平成20年10月まで）
平成12年４月　金融法学会（令和６年３月まで）
平成12年12月　ヒトゲノム研究を考えるコンセンサス会議専門家パネル（平成13年12月まで）
平成14年10月　日本海法学会理事（平成22年10月まで）
平成18年12月　日本私法学会理事（平成21年10月まで）
平成19年８月　日本保険学会関西支部幹事（平成24年10月まで）

平成20年４月	日本高等教育評価機構評価委員（平成22年６月まで）
	大学基準協会基準委員会委員（平成21年５月まで）
平成20年10月	日本保険学会企画委員会委員（平成23年８月まで）
平成21年９月	日本保険学会理事（平成24年10月まで）
平成21年10月	明石市国民健康保険運営協議会委員（平成23年９月まで）
	日本保険学会大会部会委員（平成24年10月まで）
平成22年７月	日本保険学会役員等選考委員会委員（平成24年10月まで）
	大学コンソーシアムひょうご神戸理事（平成28年７月まで）
	たこフィル倶楽部幹事（平成28年７月まで）
	兵庫地域留学生交流推進会議委員（平成28年７月まで）
平成23年４月	日本私立大学協会理事（平成24年４月まで）
平成24年４月	日本私立大学協会関西支部理事（平成28年７月まで）
	日本私立大学協会常務理事（平成28年７月まで）
	兵庫県第９期県民生活審議会委員（平成25年３月まで）
	文部科学省グローバル人材育成推進事業プログラム委員会審査部会委員（平成25年３月まで）
平成25年４月	私学研修福祉会運営委員（平成29年３月まで）
	明石北ロータリークラブ会員（平成28年６月まで）
	大学コンソーシアムひょうご神戸副理事長（平成26年８月まで）
平成26年４月	文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科

会審査会特別委員（令和２年３月まで）
文部科学省経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成プログラム委員会評価部会委員（平成27年３月まで）

平成26年７月　大学コンソーシアムひょうご神戸理事長代行（平成26年８月まで）

平成26年９月　大学コンソーシアムひょうご神戸理事長（平成28年５月まで）

平成27年１月　日本高等教育評価機構・意見申立て審査会委員（令和５年３月まで）
私学高等教育研究所運営委員会委員（平成28年７月まで）

平成27年３月　神戸開港150年記念事業実行委員会委員（平成28年７月まで）

平成27年４月　神戸マラソン実行員会委員（平成28年５月まで）
関西六大学野球連盟会長（平成28年３月まで）
文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会教職大学院特別審査会特別委員（平成28年３月まで）

平成27年９月　全国大学コンソーシアム協議会監事（平成30年10月まで）

平成28年１月　講書始の儀参列

平成28年４月　文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会運営委員会委員（令和２年３月まで）
文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科会・運営委員会合同会議委員（令和２年３月まで）
文部科学省大学設置・学校法人審議会大学設置分科

会設置計画履行状況等調査委員会副主査（令和２年３月まで）

平成28年10月　神戸市本庁舎のあり方に関する懇談会座長（平成29年５月まで）

平成29年４月　日本海法学会理事（令和４年10月まで）

平成30年11月　文部科学省経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成プログラム委員会事後評価部会委員（平成30年３月まで）

平成30年12月　日本保険学会関西支部幹事（平成31年３月まで）

平成31年11月　園遊会参列

令和元年６月　BE KOBE ミライ基金審査委員（現在に至る）

令和元年10月　神戸市「つながらない権利」に関する有識者会議（令和２年３月まで）

令和３年４月　神戸市公立大学法人評価委員会委員（現在に至る）

令和４年４月　神戸常磐大学外部評価委員（令和５年３月まで）

令和５年６月　BE KOBE 学生フォーラム・パネルディスカッション（パネリスト）

岡田豊基先生主要業績目録

Ⅰ　著書

昭和58年（1983年）

『判例辞典』中川淳編（共著）　六法出版社

昭和61年（1986年）

『現代法の体系（第２版）』窪田宏編著（共著）　晃洋書房

昭和63年（1988年）

『要説手形法・小切手法』山村忠平＝坂本延夫＝中村建編著（共著）　嵯峨野書院

昭和64年（1989年）

『判例マニュアル商法Ⅰ総則・商行為法』河本一郎＝奥島孝康編（共著）　三省堂

平成２年（1990年）

『商法総則・商行為法』栗田和彦編（共著）　法研出版

平成４年（1992年）

『新版手形小切手の法律相談』河本一郎＝河合伸一＝田邊光政＝西尾信一編（共著）　有斐閣

平成５年（1993年）

『保険法・海商法』戸田修三＝西島梅治編（共著）　青林書院

平成６年（1994年）

『解説実務書式大系10』河本一郎＝菊池洋一編（共著）　三省堂

『現代企業法入門』淺木愼一＝岡田豊基＝川口恭弘（共著）　中央経済社

平成11年（1999年）

『現代企業法入門（第２版）』淺木愼一＝岡田豊基＝川口恭弘（共著）　中央経済社

平成12年（2000年）

『レクチャー保険法』今井薫＝岡田豊基＝梅津昭彦（共著）
法律文化社

平成13年（2001年）

『企業取引法入門』淺木愼一＝岡田豊基編著（共著）　中央経済社

平成15年（2003年）

『現代企業法入門（第３版）』淺木愼一＝岡田豊基＝川口恭弘（共著）
中央経済社

『保険法』　中央経済社

平成16年（2004年）

『企業法総論』正井章筰編著（共著）　中央経済社

『プライマリー商法総則・商行為法』藤田勝利＝北村雅史編著（共著）
法律文化社

平成17年（2005年）

『レクチャー保険法（第２版）』今井薫＝岡田豊基＝梅津昭彦（共著）
法律文化社

平成18年（2006年）

『プライマリー商法総則・商行為法（第２版）』藤田勝利＝北村雅史編著（共著）　法律文化社

『現代企業法入門（第４版）』（共著）淺木愼一＝岡田豊基＝川口恭弘（共著）　中央経済社

平成19年（2007年）

『保険業法講義ノート』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

『請求権代位の法理－保険代位論序説－』　日本評論社

平成20年（2008年）

『保険業法（2008年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

平成22年（2010年）

『保険業法（2010年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

『プライマリー商法総則・商行為法（第３版）』藤田勝利＝北村雅史編著（共著）　法律文化社

『現代保険法』　中央経済社

平成23年（2011年）

『レクチャー新保険法』今井薫＝岡田豊基＝梅津昭彦（共著）
法律文化社

『現代商取引法』藤田勝利＝工藤聡一編著（共著）　弘文堂

平成24年（2012年）

『保険業法（2012年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

平成年26（2014年）

『保険業法（2014年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

平成28年（2016年）

『保険業法（2016年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

『現代保険法（第２版）』　中央経済社

平成30年（2018年）

『保険業法（2018年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

『現代商法総則・商行為法』　中央経済社

令和２年（2020年）

『現代保険法・海商法』　中央経済社

『保険業法（2020年版）』出口正義編著（共著）
損害保険事業総合研究所

令和４年（2022年）

『保険業法（2022年版）』岡田豊基＝遠山聡（共著）

損害保険事業総合研究所

令和６年（2024年）

『阪神・淡路大震災を巡る損害保険金訴訟－地震免責条項に関する判例の検討－』　神戸学院大学出版会

Ⅱ　論説

昭和54年（1979年）

「碇泊期間算定における “port” の意義」　六甲台論集26巻３号

昭和56年（1981年）

「イギリスにおける P.I. 保険の発展－船主有限責任制度との交錯－」

六甲台論集27巻４号

昭和57年（1982年）

「P.I. クラブによる P.I. 保険の引受け－P.I. 保険契約の締結－」

六甲台論集29巻３号

昭和58年（1983年）

「イギリス法における P.I. 保険契約－船主の不堪航の認識の程度－」

六甲台論集30巻２号

昭和59年（1984年）

「責任保険における第三者の保護－イギリス海上保険に関して－」

鹿児島大学法学論集20巻１号

昭和62年（1987年）

「イギリス海上運送における Mareva injunction の研究－創設とその後の展開にみる判例の動向－」　鹿児島大学法学論集22巻２号

昭和63年（1988年）

「イタリア1882年商法における自殺について」　保険学雑誌521号

「イタリア保険法における自殺について」　神戸学院法学19巻１号

平成２年（1990年）

「イタリア1942年民法制定前の生命保険事業規制－INA 設立の経緯と背景－」

田村祐一郎＝高尾厚編『現代保険学の展開（水島一也博士還暦記念論文集）』　千倉書房

平成３年（1991年）

「イタリア損害保険事業法における事業開始の条件」　神戸学院法学21巻１号

「外国企業の事業参入規制－イタリア損害保険業法の法理－」　保険学雑誌535号

「算入条件にみる域外企業の地位－イタリア保険業法と EC 指令の法理－」　神戸学院法学21巻３号

平成５年（1993年）

「イタリア法における保険契約の包括移転」　神戸学院法学23巻４号

平成６年（1994年）

「告知制度にける生命保険面接士の法的地位」　神戸学院法学24巻２号

平成７年（1995年）

「保険本質論の法的再検討－保険契約と他の契約との区別を目的として－」　神戸学院法学25巻１＝２号

「保険約款の拘束力に関する一試論－火災保険約款に視座を定めて－」　神戸学院法学25巻４号

「震災と保険」　TOMORROW10 巻３号

平成８年（1996年）

「阪神・淡路大震災と保険」　神戸学院法学26巻１号

平成９年（1997年）

「保険からみた変額保険」　保険学雑誌557号

「請求権代位における第三者の範囲」　神戸学院法学27巻１＝２号

「保険業法等における消費者保護」　保険学雑誌559号

平成10年（1998年）

「被保険者による賠償請求権の保全と保険者による代位権の放棄」

神戸学院法学28巻２号

「運送取引－貨物引換証の債権的効力－」　法学教室216号

平成11年（1999年）

「証券取引法第１条」

岸田雅雄＝森田章＝近藤光男編『遂条・証券取引法－判例と学説－（神崎克郎先生還暦記念論集）』　商事法務研究会

平成12年（2000年）

「傷害保険の販売」

豊田太郎編『傷害保険の法理』　損害保険事業総合研究所

平成12年（2000年）・13年（2001年）

「請求権代位の法的性質（１）～（３・完）」

損害保険研究62巻２号，62巻３号，62巻４号

平成13年（2001年）

「遺伝子診断と保険業の法的交錯」　保険学雑誌574号

「保険契約と損害賠償との調整－搭乗者保険における損益相殺の可否を中心として－」　神戸学院法学31巻２号

平成14年（2002年）

「告知義務」　金融・商事判例1135号

「保険金受取人指定の効力－公序良俗違反の指定－」

『藤田勝利教授退任惜別記念号』　法学雑誌48巻４号

「保険金受取人者等の変更と利益相反取引規制」

神戸学院法学32巻２号

平成15年（2003年）～16年（2004年）

「演習・商法２（1～12）」　法学教室271号～282号

平成15年（2003年）

「傷害保険契約における偶然性の立証責任」
損害保険研究第65巻 1＝2 号合併号
「監査役についての改正」
田邊光政＝藤田勝利＝吉本健一＝家近正直＝今中利昭編『最新会社法をめぐる理論と実務』 新日本法規
「損害保険の募集における説明義務」 ほうむ50号

平成16年（2004年）
「遺言による保険金受取人変更の可否」
『佐藤幸夫名誉教授古稀記念論集』 同志社法学298号

平成17年（2005年）
「請求権代位の存在意義－保険における損害概念の再考－」
神戸学院法学35巻 2 号

平成18年（2006年）
「請求権代位の適用基準と適用範囲」 神戸学院法学36巻 1 号
「生命保険契約における法人による被保険者故殺免責」
生命保険論集157号

平成19年（2007年）
「損害保険料率カルテルを巡る課徴金の算定における売上額の意義」
神戸学院法学36巻 3＝4 号

平成20年（2008年）
「保険法の諸問題」
田村祐一郎＝高尾厚＝岡田太志編『保険制度の新潮流（水島一也先生喜寿記念論集）』 千倉書房
「保険者の錯誤」 保険学雑誌600号
「火災保険における保険事故の立証責任」 神戸学院法学37巻 3＝4 号
「オール・リスク保険における保険事故の立証責任」
神戸学院法学38巻 1 号
「告知義務」

落合誠一＝山下典考編『新しい保険法の理論と実務』別冊金融・商事判例　経済法令研究会

平成21年（2009年）

「保険法コンメンタール」

落合誠一監修・編著『保険法コンメンタール（損害保険・障害疾病保険）』　損害保険事業総合研究所

「保険料支払遅滞と保険者の責任」

竹濵修―木下孝治＝新井修司編『保険法改正の論点（中西正明先生喜寿記念論文集）』　法律文化社

「損害保険における法人による保険事故招致免責」

神戸学院法学38巻3＝4号

「保険契約の変動」

甘利公人＝山本哲生編『保険法の論点と展望』　商事法務

「損害保険」「第三分野の保険」

山下丈＝山野嘉朗＝田中敦編『保険関係訴訟（専門訴訟講座3）』　民事法研究会

平成22年（2010年）

「保険法における遺言による保険金受取人の変更」　保険学雑誌608号

「災害関係特約における重過失の概念」　神戸学院法学39巻3＝4号

平成23年（2011年）

「自動車保険における胎児の保険給付請求の可否」

神戸学院法学40巻3＝4号

「請求権代位に関する規律の現代的意義」　損害保険研究73巻2号

「人身傷害補償保険における保険者の代位取得の範囲」

石田重森＝江頭憲治郎＝落合誠一編『保険学保険法学の課題と展望（大谷孝一博士古稀記念論集）』　成文堂

平成24年（2012年）

「保険金請求権への質権設定に関する保険金受取人の同意の要否」

神戸学院法学41巻 3＝4 号

平成25年（2013年）

「生命保険契約の無催告条項と消費者契約法10条」

神戸学院法学42巻 3＝4 号

平成26年（2014年）

「人傷保険における請求権代位の範囲（再考）」

神戸学院法学43巻 4 号

「保険法コンメンタール」

落合誠一監修・編著『保険法コンメンタール（損害保険・傷害疾病保険）（2014年版）』　損害保険事業総合研究所

平成27年（2015年）

「傷害保険における事故の外来性の意義と立証責任」

神戸学院法学45巻 2＝3 号

平成28年（2016年）

「復活後の自殺免責期間の起算点」

生命保険論集・生命保険文化センター設立40周年記念特別号（Ⅰ）　生命保険文化センター

平成29年（2017年）

「保険金受取人の法定代理人等による被保険者故殺における保険者免責」　神戸学院法学46巻 3＝4 号

平成30年（2018年）

「保険事故発生後の保険金請求権を巡る放棄等－保険金受取人を「相続人」と指定した場合を中心にして－」

吉本健一＝岡田豊基編『企業関係法の新潮流（神戸学院大学法学部開設50周年記念企業法論文集）』　中央経済社

「保険金受取人変更時における保険契約者の意思能力の有無」

神戸学院法学47巻 2＝3 号

「車両の損傷事故・盗難事故において裁判所が求める立証事実」

損害保険研究80巻１号

平成31年（2019年）

「公序良俗違反を理由とする生命保険契約の効力」（淺木愼一教授の退職記念）　名城法学69巻１＝２号

令和３年（2021年）

「搭乗者傷害条項における運行起因性」　神戸学院法学49巻２号

「免責となる故意による保険事故招致者の範囲－被保険者の自殺を除く判例等にみる法理－」　神戸学院法学49巻３＝４号

令和４年（2022年）

「保険金受取人変更の要件－改正前商法に関する裁判例を参考にして－」　生命保険論集219号

令和５年（2023年）

「損害保険」・「第三分野の保険」

山下丈＝山野嘉朗＝田中敦編『保険関係訴訟（専門訴訟講座３（第２版））』　民事法研究会

「傷害保険の『偶然性』の立証を巡る近時の裁判法理」

神戸学院法学51巻４号

Ⅲ　判例研究等

＜判例研究＞

昭和62年（1987年）

「月掛け総合保険契約の保険料支払債務につき是を取立債務とする旨の黙示の約定をしたと認められた事例」　神戸学院法学17巻４号

昭和64年（1989年）

「親子会社間の締め出し合併における少数株主の保護」

商事法務1171号

平成８年（1996年）

「火災保険と被保険者の重過失」

鴻常夫＝竹内昭夫＝江頭憲治郎＝山下友信編『損害保険判例百選（第２版）』　有斐閣

平成９年（1997年）

「不倫相手を保険金受取人とした指定の公序良俗違反による無効」　文研事例研究会レポート128号

平成10年（1998年）

「遺言による保険金受取人変更」　文研事例研究会レポート137号

平成11年（1999年）

「取締役会決議を経ないでなされた代表取締役による契約者・受取人変更」　文研事例研究会レポート146号

平成12年（2000年）

「会社を受取人とする団体生命保険における平取締役による被保険者の故殺」　文研事例研究会レポート155号

平成13年（2001年）

「親子会社間の締め出し合併における少数株主の保護」

岸田雅雄＝近藤光男＝黒沼悦郎編著『アメリカ商事判例研究』　商事法務研究会

平成14年（2002年）

「不慮の事故の成否」　保険事例研究会レポート168号

「保険金請求権の遺贈と遺言の方式による受取人変更の意思表示」　保険事例研究会レポート173号

平成15年（2003年）

「地震損害免責条項と地震保険の情報開示義務」

現代ビジネス判例編集委員会編『現代ビジネス判例（高田桂一先生古稀記念論集）』　法律文化社

平成16年（2004年）

「貸付金回収を唯一の目的とした保険契約と公序良俗違反」　保険事例研究会レポート183号

平成17年（2005年）

「保険会社における錯誤の有無」　保険事例研究会レポート201号

平成19年（2007年）

「自家用自動車総合保険契約（SAP）の記名被保険者の子が胎児であった時に発生した交通事故により出生後に傷害を生じた結果後遺障害が残存した場合における同契約の無保険車傷害条項に基づく保険金請求の可否」　判例評論575号（判例時報1947号）

「親子会社間の締め出し合併における少数株主の保護」

近藤光男＝志谷匡史編著『新・アメリカ商事判例研究』

商事法務研究会

「重大事由解除と遡及効」　保険事例研究会レポート213号

「保険事故の偶発性の立証責任」　民商法雑誌136巻３号

「告知書非記載事項の告知義務違反の成否」

保険事例研究会レポート217号

平成21年（2009年）

「てんかん発作による風呂溺と作為義務者の不作為の『外来性』」

保険事例研究会レポート231号

「交通事故の被害者が人身傷害補償保険の保険金受領後に加害者に対する損害賠償請求訴訟を提起した場合において，保険会社が代位取得する被害者の加害者に対する損害賠償請求権の範囲」

私法判例リマークス39号

「遺言による保険金受取人の変更とその後になされた生前の保険金受取人変更」　保険事例研究会レポート235号

平成22年（2010年）

「地震保険特約と情報提供義務」

廣瀬久和＝河上正二編『消費者法判例百選』　有斐閣

「指定受取人とその者の相続人となるべき者とが同時に死亡した場合における，『保険金額ヲ受取ルヘキ者ノ相続人』（改正前商法676条

2項）（①事件），および，給付金受取人の確定方法を定める共済約款条項（②事件）における『相続人』の意義」

判例評論615号（判例時報2069号）

「目的物の譲渡に関する通知義務」

山下友信＝洲崎博史編『保険法判例百選』　有斐閣

平成24年（2012年）

「第三者のためにする生命保険契約における死亡保険金請求権について，保険契約者は死亡保険金受取人の承諾なしに質権設定をすることができるとされた事例」　私法判例リマークス44号

令和2年（2020年）

「地震保険特約と情報提供義務」

河上正二＝沖野眞已編『消費者法判例百選（第2版）』　有斐閣

令和7年（2025年）

「損害発生の通知義務と約款規程」

洲崎博史＝後藤元編『保険法判例百選（第2版）』　有斐閣

＜研究ノート＞

昭和61年（1986年）

「商法678条2項における除斥期間の起算点について」

鹿児島大学法学論集21巻1号

昭和64年（1989年）

「生命保険における商品規制について－LAUTRO規則にみる「best advice」ルールと将来予測－」

生命保険文化研究所・FSA＝EC研究調査シリーズ6

平成2年（1990年）

「イタリア法における告知義務の法理」　神戸学院法学20巻2号

Ⅳ　資料等

＜資料＞

昭和年（1989年）～平成３年（1991年）

「イタリア保険法の遂条的研究（１）～（３）」共著

関西大学法学論集39巻２号＝40巻２号＝40巻６号

平成８年（1996年）

「1995年３月17日政令第174号－イタリア保険法典（１）－」

神戸学院法学26巻３号

「1995年３月17日政令第175号－イタリア保険法典（２）－」

神戸学院法学26巻５号

平成10年（1998年）

「1959年２月13日共和国大統領令第449号－イタリア保険法典（３）－」

神戸学院法学27巻３号

「1925年１月４日勅令第63号－イタリア保険法典（４）－」

神戸学院法学27巻３号

「民法典（1942年３月16日勅令第262号）－イタリア保険法典（５）－」

神戸学院法学27巻４号

「航行法典（1942年３月30日勅令第327号）－イタリア保険法典（６）－」

神戸学院法学27巻４号

「1982年８月12日法律第576号（保険監督の改革）等－イタリア保険法典（７）－」

神戸学院法学27巻４号

平成11年（1999年）

「1979年２月７日法律第48号（保険代理人全国名簿の作成と職務）等－イタリア保険法典（８）－」

神戸学院法学28巻４号

「1969年12月24日法律第990号（自動車および船舶の運航に起因する損害に関する強制民事責任保険）等－イタリア保険法典（９）－」

神戸学院法学29巻１号

平成18年（2006年）

『ドイツ，フランス，イタリア，スイス保険契約法集』（共著）
（社）日本損害保険協会＝（社）生命保険協会

＜翻訳＞

平成３年（1991年）
『保険市場論』共著　生命保険文化研究所・文研叢書６

平成５年（1993年）
『イタリア保険業法』　生命保険文化研究所

平成６年（1994年）
「アスカレッリ「『保険契約の統一概念について』」
神戸学院法学24巻３＝４号

平成６年（1994年）・９年（1997年）・11年（1999年）
『保険経営学（上）（中）（下）』共著　生命保険文化研究所

平成16年（2004年）・17年（2005年）
「ブッタロ『被保険利益論（１）～（３・完）』」
神戸学院法学34巻２号，４号，35巻１号

＜その他＞

昭和64年（1989年）
「保険契約入門－近代保険の起源－」
神戸学院法学・ガイダンス特集号

平成５年（1993年）
「原子力事業にみる損害賠償と保険」
神戸学院法学・ガイダンス特集号

平成６年（1994年）
「保険制度の意義・構造およびその起源」
神戸学院大学・法政総合講座テキスト

平成９年（1997年）
「どう変わる？保険事業＜１＞保険業法改正のねらい」
高校教育資料199号（日本損害保険協会）

「どう変わる？保険事業＜２＞生損保の相互参入」
高校教育資料200号（日本損害保険協会）
「どう変わる？保険事業＜３＞監督規制の緩和」
高校教育資料201号（日本損害保険協会）
平成10年（1998年）
「どう変わる？保険事業＜４・完＞募集制度および契約者保護」
高校教育資料202号（日本損害保険協会）
平成13年（2001年）
「損害保険に自由化の進展状況」
高校教育資料214号（日本損害保険協会）
平成14年（2002年）
「法的キーワード『読み方・使い方』」　週間東洋経済5795号
平成19年（2007年）
「＜書評＞今井薫著『保険契約における企業説の法理―イタリア保険学説の研究―』」　保険学雑誌598号

Ⅴ　学会発表

昭和57年（1982年）
「船主の不堪航の認識の程度」　日本海法学会
昭和62年（1987年）
「イタリア1882年商法における自殺」　日本保険学会関西部会
昭和63年（1988年）
「イタリア保険法における自殺」　商事法学会
平成３年（1991年）
「外国企業の事業参入規制－イタリア損害保険業法の法理－」
日本保険学会関西部会
平成７年（1995年）
「地震と保険」　日本土地法学会関西部会

平成８年（1996年）

「阪神・淡路大震災と保険」　日本土地法学会関西部会

「保険からみた変額保険」　日本保険学会関西部会

平成９年（1997年）

「保険業法等における消費者保護」（平成９年度日本保険学会大会における共通論題「保険事業における消費者保護」の個別報告）

日本保険学会

平成12年（2000年）

「遺伝子診断と保険業の法的交錯」（平成12年度日本保険学会大会におけるシンポジウムの個別報告）　日本保険学会

平成21年（2009年）

「保険法における遺言による保険金受取人の変更」　日本保険学会

Ⅵ　講演等

昭和63年（1988年）

「保険と生活」　鹿児島大学公開講座

平成２年（1990年）

「保険と生活」　神戸学院大学公開講座

平成５年（1993年）

「保険と生活」　神戸学院大学公開講座・神戸市民講座

平成６年（1994年）

「保険監督法」　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

平成７年（1995年）

「保険監督法」　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

平成８年（1996年）

「新保険業法について」

日本損害保険協会大阪支部・日本損害保険協会神戸支部

「保険監督法および保険契約法」

関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

平成９年（1997年）

「新保険業法について」　日本損害保険協会中国支部

「保険監督法および保険契約法」

関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

「地震と保険」　ひょうご講座

「保険関係法」　名古屋損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

「貯蓄と保険」　神戸老眼大学

平成10年（1998年）

「保険監督法および保険契約法」

関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

「損害保険の最近の動向」　損害保険研修会

平成11年（1999年）

「改正保険業法の解説」　日本損害保険協会大阪支部

「交通事故とその責任」　損害保険講座（日本損害保険協会）

「保険監督法および保険契約法」

関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

「大丈夫，あなたの損害保険？」　損害保険講座（日本損害保険協会）

「グローバリゼーションと日本－金融ビッグバンの法律－」

ひょうご講座

「自転車事故の責任と損害保険」　損害保険講座（日本損害保険協会）

「原付車に関する安全運転及び事故と責任」

損害保険講座（日本損害保険協会）

平成12年（2000年）

「交通事故とその責任」　損害保険講座（日本損害保険協会）

「交通事故の責任と補償」　損害保険講座（日本損害保険協会）

「保険業法」および「保険契約法」

関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）

「損害保険の基礎知識」　　損害保険講座（日本損害保険協会）
「自動車・バイク事故の責任と損害保険」
損害保険講座（日本損害保険協会）
「市民生活と法律」
明石市民教養大学講座（明石市明るい選挙推進協議会）
「金融自由化と損害保険業界の現状」
損害保険講座（日本損害保険協会）
平成13年（2001年）
「交通事故の責任と補償」　　損害保険講座（日本損害保険協会）
「保険業法」　　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）
「交通事故とその責任」　　損害保険講座（日本損害保険協会）
平成14年（2002年）
「保険業法」　　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）
「交通事故とその責任」　　損害保険講座（日本損害保険協会）
平成15年（2003年）
「保険業法」　　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）
「交通事故とその責任」　　損害保険講座（日本損害保険協会）
平成16年（2004年）
「もう一度，保険法－基礎から学ぶ保険契約－」
近畿地区相談員講座（日本損害保険協会）
平成17年（2005年）
「保険業法」　　関西損保本科講座（損害保険事業総合研究所）
平成18年（2006年）
「保険業法」　　損害保険本科通信講座（損害保険事業総合研究所）
平成19年（2007年）
「保険業法」　　損害保険本科通信講座（損害保険事業総合研究所）
「保険と市民生活―火災保険を知ろう―」
明石市民教養大学講座（明石市明るい選挙推進協議会）

平成20年（2008年）

「保険業法」　損害保険講座（損害保険事業総合研究所）

「保険業法」　損害保険本科通信講座（損害保険事業総合研究所）

「保険と市民生活－火災保険を知ろう－」

神戸学院大学公開セミナー

平成21年（2009年）・22年（2010年）

「保険業法」　損害保険本科通信講座（損害保険事業総合研究所）

平成23年（2011年）

「震災と保険」　特定非営利活動法人汎太平洋フォーラム

平成26年（2014年）

「阪神・淡路大震災から学んだこと－1995.1.17から20年の歩み－」

学生生活指導主務者研修会（日本私立大学協会）

「震災と復興の取り組み－阪神・淡路大震災を経験したコンソーシアムとして－」

全国大学コンソーシアム研修交流フォーラム・シンポジウム

平成27年（2015年）

「震災と復興の取り組み」　教育学術新聞座談会（日本私立大学協会）

平成28年（2016年）

「地方創生と大学の果たす役割－地域と共に進化する大学を目指して－」　大学経理部課長相当者研修会（日本私立大学協会）

平成29年（2017年）

「地域スポーツの現場で活躍する人材育成－神戸学院大学総合型地域スポーツ・文化クラブの設置－」　兵庫県スポーツサミット

平成30年（2018年）～令和５年（2023年）

「保険業法」　損害保険本科通信講座（損害保険事業総合研究所）

Ⅶ　高校での模擬講義

平成28年（2016年）

「自動運転自動車が事故を起こした場合，誰が責任を負うのか？」

兵庫県立三木高校

平成29年（2017年）

「自動運転自動車が事故を起こした場合，誰が責任を負うのか？」

兵庫県立尼崎小田高校

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」　兵庫県立明石西高校・東洋大学附属姫路高校

平成30年（2018年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」

兵庫県立明石清水高校

平成31年（2019年）

「法律には常識が書いてあるから面白い」　兵庫県立明石西高校

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」　兵庫県立三木高校・姫路市立飾磨高校・報徳学園高校

「契約書がなくとも，契約は有効？」　兵庫県立尼崎北高校

令和２年（2020年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」

兵庫県立三木北高校

令和３年（2021年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」

報徳学園高校・兵庫県立西宮今津高校・兵庫県立明石南高校・兵庫県立吉川高校・兵庫県立相生高校・兵庫県立舞子高校・兵庫県立尼崎北高校・兵庫県立川西北陵高校

令和４年（2022年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができる

か？」

兵庫県立尼崎小田高校・兵庫県立鳴尾高校・兵庫県立伊川谷高校・兵庫県立神戸高塚高校・兵庫県立西宮今津高校・報徳学園高校・兵庫県立神崎高校・大阪府立阪南高校・兵庫県立西宮北高校・兵庫県立明石城西高校・岡山県立津山東高校・兵庫県立明石南高校・兵庫県立淡路三原高校・兵庫県立相生高校・姫路市立琴丘高校・兵庫県立舞子高校

令和５年（2023年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」

兵庫県立三田西陵高校・姫路市立飾磨高校・兵庫県立津名高校・大阪府立豊中高校・神戸市立六甲アイランド高校・育英高校・兵庫県立宝塚北高校・香川県立高松北高校・芦屋学園高校・神戸市立須磨翔風高校・姫路市立琴丘高校・育英高校・兵庫県立舞子高校・神戸龍谷高校・兵庫県立西宮甲山高校・兵庫県立宝塚高校

令和６年（2024年）

「隣家の木の枝が塀を超えているとき，自分で枝を切ることができるか？」

兵庫県立神戸北高校・兵庫県立有馬高校・兵庫県立明石清水高校・兵庫県立尼崎高校・兵庫県立宝塚西高校